

各位

上場会社名 株式会社 平和
 代表者 代表取締役社長 嶺井 勝也
 (コード番号 6412)
 問合せ先責任者 管理本部経営企画グループゼネラルマネージャー 高木 幹悦
 (TEL 03-3839-0701)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月10日に公表した平成30年3月期第2四半期累計期間及び平成30年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	83,200	15,500	14,900	9,600	97.46
今回修正予想(B)	62,200	5,200	5,000	2,000	20.30
増減額(B-A)	△21,000	△10,300	△9,900	△7,600	
増減率(%)	△25.2	△66.5	△66.4	△79.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	93,633	23,275	22,819	14,758	149.88

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	175,200	32,100	30,700	20,800	211.16
今回修正予想(B)	132,400	11,500	10,400	4,400	44.66
増減額(B-A)	△42,800	△20,600	△20,300	△16,400	
増減率(%)	△24.4	△64.2	△66.1	△78.8	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	186,218	36,599	35,655	27,058	274.76

修正の理由

遊技機事業におきましては、遊技機業界において射幸性を抑制した遊技機への移行やギャンブル等依存症抑制のために平成30年2月1日を施行期日とした「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則」及び「遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則」の改正が予定されていることによる先行き不透明感の高まりから、パチンコホールの需要は実績のあるシリーズ機にのみ集中し、それ以外のタイトルの販売状況は低調に推移しました。

このような需要動向を受け、当社の第2四半期累計期間の遊技機販売台数はパチンコ機36千台(前回発表予想は76千台)、パチスロ機11千台(前回発表予想は24千台)となる見通しのため、第2四半期累計期間の計画を下回る見込みとなりました。

また、通期につきましては、足元の需要動向及び今後見込まれる急激な業界環境の変化に備え下期の販売スケジュールを抜本的に見直した結果、通期の遊技機販売台数の見込みをパチンコ機は180千台から115千台、パチスロ機は60千台から17千台に修正いたしました。

ゴルフ事業におきましては、10月の悪天候等の影響により通期計画の達成が難しい状況で推移しております。

以上の通り、遊技機販売台数の見込みを修正したことを主な要因として売上高及び各利益が前回発表予想から減少する見通しとなったため、平成30年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正いたします。

なお、配当につきましては中間配当40円、期末配当40円の予想から変更はございません。